

家畜保健衛生所情報

令和6年6月17日

豚熱の発生予防及びまん延防止対策の徹底について

5月26日に栃木県、5月28日に岩手県の養豚場で、相次いで豚熱の発生が確認されました。現在、野生イノシシの活動が活発化する時期となっており、これによる豚熱ウイルスの拡散が懸念されます。近隣で野生イノシシの感染が確認されていない地域であっても、農場における飼養衛生管理の徹底及び適切なワクチン接種により、その発生防止を図ることが何よりも重要です。特に下記の点に注意し、発生予防及びまん延防止対策の徹底をお願いします。

- ★ 人・車両等を介したウイルスの侵入防止（消毒の徹底）
- ★ 野生動物の侵入防止（防鳥ネット、防護柵の設置）
- ★ ワクチンの適時・適切な接種
- ★ 日々の適切な飼養衛生管理の徹底及び健康状態の把握
- ★ 異常を認めた場合は速やかに家畜保健衛生所へ連絡

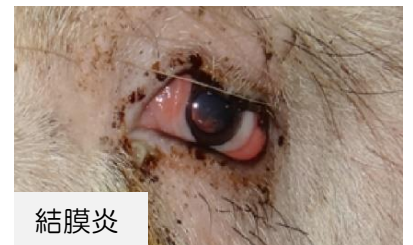
一般的な慢性疾病を疑って連絡が遅れた事例もあります。通報の遅れは他の農場へのまん延リスクを高めます。異常な死亡数の増加等を認めた場合には、豚熱及びアフリカ豚熱の可能性を疑い、家畜保健衛生所にご相談ください。



耳翼の紫斑



元気がない



結膜炎

詳しい情報は下記ホームページについてもご確認ください。

農林水産省「豚熱（CSF）について」

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html>



裏面もご確認ください

暑熱ストレスの軽減を図りましょう

梅雨入り前の時期から既に暑い日が続いていますが、暑さは家畜の生産性が低下する原因となります。暑熱被害を防ぐためには、事前の備えが重要です。下記の対策も参考にしながら、家畜の暑熱ストレス軽減に配慮した環境づくりを心がけましょう。

畜舎環境面から

★畜舎内での対策

- (1) 換気扇や扇風機による畜体等への送風や散水、散霧
- (2) 飼育密度の緩和

★畜舎外での対策

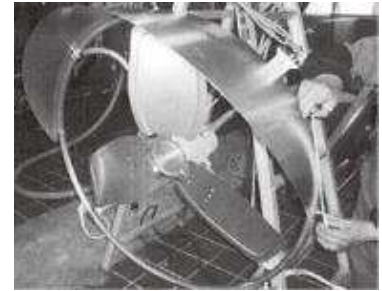
- (1) 寒冷紗、よしずによる日除け
- (2) 屋根裏・壁・床への断熱材の設置
- (3) 屋根への遮熱塗料（石灰等）の塗布



細霧装置



石灰散布



換気扇

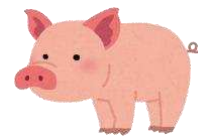
飼養管理面から

- (1) 良質で消化率の高い飼料給与
- (2) ビタミンやミネラルの追給
- (3) 清浄で冷たい水の給与

家畜が暑さを感じる温度



約 19℃



約 22℃



約 26℃

詳しい情報は下記ホームページについてもご確認ください。

農林水産省 「家畜生産・畜産環境等」

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/1_tiku_manage/



大阪府家畜保健衛生所 〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1-59
TEL 072-458-1151 FAX 072-458-1152
